

県立広島大学グリーンボンド寄附講義
企業の取り組みと大学の知で考える
地球温暖化問題

Green bond

現在、人類が対面する最大の問題が地球温暖化問題です。
その問題解決のためには多面的に学ぶことが必要です。

そこで本寄附講義では、企業の環境問題への取り組みと
地球温暖化問題に関する最先端の研究を通じて、その重要
性と解決の第一歩を学びます。

なお、本講座は広島県のグリーンボンドを購入した株式
会社中国放送・株式会社広島銀行・株式会社マエダハウジ
ングのご支援によって開講されます。



ハイブリット開催
受講料：無料

開催日 2025年 第1回 6/15 10:30~ 第2回 6/29 13:30~
会場：広島キャンパス大講義室（またはオンライン参加）

6/15 10:30~12:00

シンポジウム「企業の実践と大学の力から考える環境問題」

◆ミニ講座

「思った以上に危機的な地球温暖化」

県立広島大学 米村 正一郎 教授

「人間環境と微生物」

県立広島大学 森永 力 学長

「広島県のグリーンボンドの取組」

広島県担当者

◆パネルディスカッション

中国放送 (RCC) 檜高 正樹 氏

広島銀行 吉井 敬亮 氏

マエダハウジング 前田 政登己 氏

県立広島大学 森永 力 学長 米村 正一郎 教授

第一
回
6/15

6/29 13:30~15:00

気候の危機にどう向き合うか

東京大学 江守 正多 教授

6/29 15:15~16:45

身の周りの温暖化はどんななか？

気象予報士 南 利幸 氏

申込はこちら



お問い合わせ先

県立広島大学
地域基盤研究機構
広島市南区宇品東1-1-71
☎ 082-251-9534
(9:00~17:00)
renkei@pu-hiroshima.ac.jp

アクセス

【バス】
JR広島駅（南口）から
JR広島駅 4 番乗り場
302号・312号・342号に乗車
「県立広島大学前」下車

【市内電車】
JR広島駅（南口）から
「5号線（広島港（宇品）行き）
に乗車（約20分）
「県病院前」下車

※会場に駐車場はございません



グリーンボンド寄附講義

【地域教養ゼミナール（C）公開授業】

回数	日時	内容	講師	場所
1	6月15日（日） 9:30～	イントロダクション・概論	県立広島大学 米村正一郎教授	広島キャンパス 大講義室
2	6月15日（日） 10:30～	シンポジウム「企業の実践と大学の力から考える環境問題」 ミニ講座 ◆思った以上に危機的な地球温暖化 ◆人間環境と微生物 ◆広島県のグリーンボンドの取組	関係者講師	広島キャンパス 大講義室
3	6月29日（日） 13:30～15:00	気候の危機にどう向き合うか	東京大学 江守 正多教授	広島キャンパス 大講義室
4	6月29日（日） 15:15～16:45	身の周りの温暖化はどんなにか？	気象予報士 南利幸氏	広島キャンパス 大講義室

【地域教養ゼミナール（C）学内限定】

回数	日時	内容	講師	場所
5	7月20日までに 課題提出	地球環境問題とは？	キャングローバル戦略研究所 堅田元喜氏	オンデマンド
6	7月20日までに 課題提出	温暖化と乾燥・砂漠化	鳥取大学 木村玲二准教授	オンデマンド
7	7月20日までに 課題提出	農業部門における具体的な温暖化対策技術	国立研究開発法人・食品産業技術総合研 究機構 西村誠一氏	オンデマンド
8	7月20日までに 課題提出	気候変動の影響、適応そして緩和 ー農業と水資源を対象としてー	早稲田大学 横沢正幸教授	オンデマンド
9	10月4日（土）	温暖化が生物に与える影響	県立広島大学 五味正志教授	広島キャンパス
10	10月4日（土）	現在の地球の凍土とその調査	宮城大学 原田鮎一郎准教授	広島キャンパス
11	10月18日（土）	企業の取り組み ひろぎんグループにおけるサステナビリティの取組み（カーボンニュートラル を中心に）	広島銀行 吉井敬亮氏	広島キャンパス
12	10月18日（土）	企業の取り組み 「RCCラブ・グリーン」誕生秘話～それが続く理由（ワケ）とは	株式会社中国放送（RCC） 檜高正樹氏	広島キャンパス
13	11月1日（土）	企業の取り組み 株式会社マエダハウジングのSDGs活動への貢献	株式会社マエダハウジング 前田政登己氏	広島キャンパス
14	11月1日（土）	企業でのカーボンフロン評価	県立広島大学 小林謙介准教授	広島キャンパス
15	11月1日（土）	まとめ ディスカッション 講師：本学代表教員等	県立広島大学 米村正一郎教授・小林謙介准教授	広島キャンパス